



平成30年10月発行 通巻157号

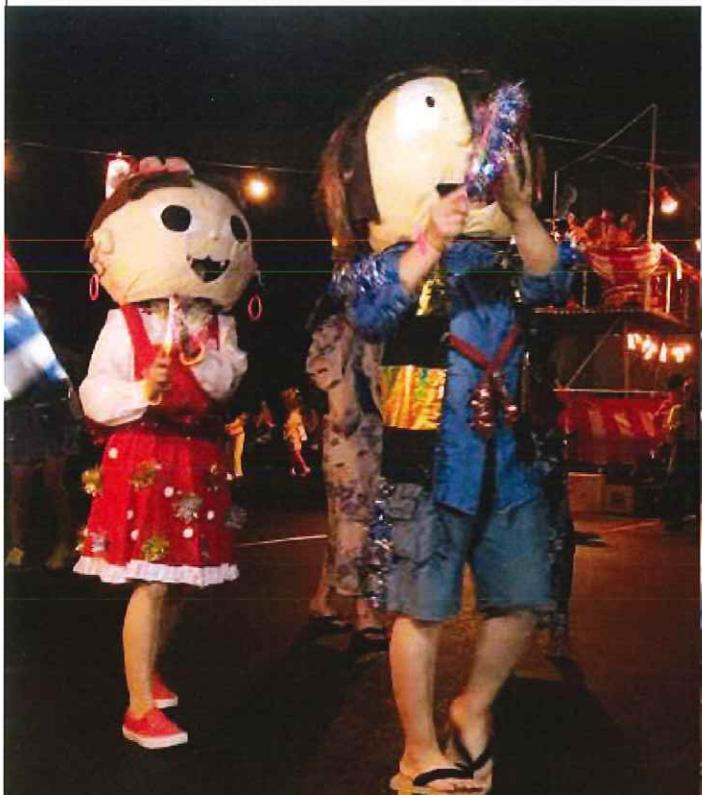
JAゆうべつ町広報誌



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんのが愛読するにあつたて、優しく温かい気持ちになれます様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



湧別納涼盆踊り大会 (H30.8.21)

2018.10 vol.157

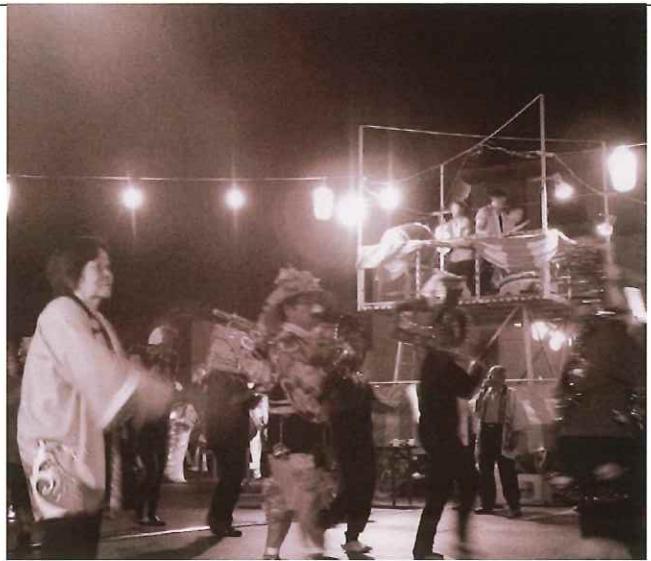
湧別納涼盆踊り大会が開催されました

8月21日、文化センターさざなみ駐車場において、湧別納涼盆踊り大会を開催しました。

当組合が事務局となつてから9回目の開催となる今大会は、沢山の踊り子が参加、趣向を凝らした仮装や、華やかな衣装に会場は大賑わいとなりました。

JJAゆうべつ町女性部も、今年度は「ゲゲゲの鬼太郎」に登場するキャラクターたちに扮して踊り、見事、仮装・団体の部で優勝をするなど輝かしい成績を残し、会場を大いに盛り上げました。

今大会にご協力を頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。



▲表彰を受けた田中啓暉さんと田中萌絵さん

懇親会中にはビンゴゲーム大会を執り行つなど、各地区の組合員同士で親睦を深める事ができた充実した一日となりました。

組合員交流会を開催

8月22日に湧別町農協芭露支所の旧ローリー車庫において、組合員交流会を開催しました。当日はパークゴルフ大会を予定していましたが不安定な天候の為、内容を変更して各地区の組合員が集まり、焼き肉を楽しみました。

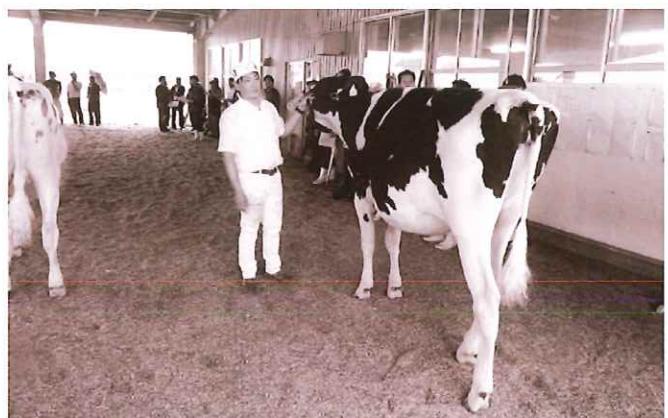
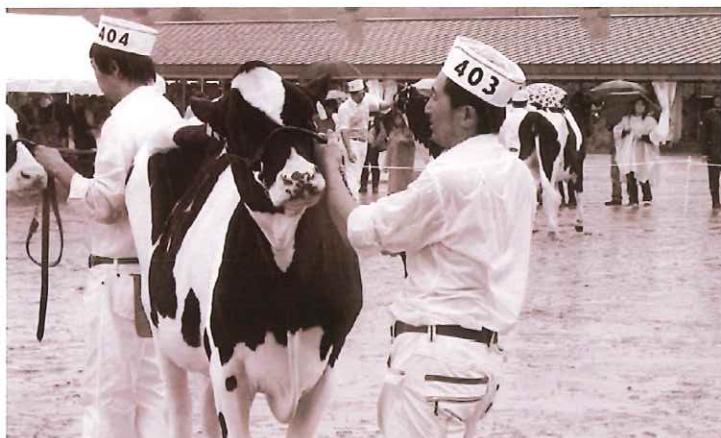
開催に先立ち、本年度に新規就農した田中啓暉さんと田中萌絵さん夫婦（東栄地区・渡辺豊さん後継者）に激励状の贈呈が行われ、会場からは温かい拍手が沸き起きました。

●

北見管内総合畜産共進会が開催

8月25日に北見管内畜産総合施設（訓子府）において第67回北見管内総合畜産共進会が開催され、当組合より21頭を出陳致しました。

審査は陸別町の酪農家、編田尚弘氏のジャッジにより行われ、雨が降りしきる中、出品者・運営者が全員のご協力により、無事に最後まで終了することができました。



未経産カーフクラスにおいて、喜多正人さんが1等2席、シニア2歳クラスにおいて、ウエダファームも1等2席に入賞するなど輝かしい成績を残しました。しかし、北海道胆振東部地震の影響により、全道大会が中止となり、出場を予定していた7頭を出陳できぬ状況となってしまいましたが、次年度へ向けさらなる期待がかかる事と思います。

学生が酪農ヘルパーの仕事を体験



湧別町酪農ヘルパー利用組合は8月25日から31日にかけて「オホーツク酪農ヘルパー学生インターンシップ」に参加した東京農業大学厚木キャンパスの学生2名を受け入れました。今回実習を行った川端那月さんと南雲夏希さんはヘルパー職員同行し、実際に清掃や給餌、搾乳作業を体験しました。酪農作業の経験がない2人でしたが、ヘルパー職員や組合員の指導でしっかりと作業を行い、2人からは「色々な作業ができる良かつた。機会があればまた参加したい」との感想を頂きました。

協力いただいた組合員・関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

今年の作況は、6月中旬からの低温により生育が2週間程度遅れましたが、一部に欠粒が見られるなど、管理・収穫において大変な苦労となりました。また、出荷先においても震災の被害を受けるなど苦悩の収穫となりました。

しかしながら、今までのリピーターより収穫を待つ声が多く、流氷とうもろこしの信用が高いことを改めて感じました。

流氷とうもろこし生産組合は9月中旬よりJAゆうべつ町のブランド品である「流氷とうもろこし」の収穫及び選果・出荷を開始致しました。



湧別地区年金友の会パークゴルフ大会を開催

8月21日に湧別地区年金友の会主催のパークゴルフ大会が芭露パークゴルフ場で開催されました。会場が遠いためか、年々参加される方が減つては来ていますが、今回は24名の会員が参加しました。大会当日は曇天の中での開催となりましたが、雨が降らずに皆様が日頃の成果を十分に發揮され、プレーを満喫された事と思います。



女性の部	男性の部
準優勝	優勝
一位	一位
野口美代子	齊藤安雄
加茂のぶ子	福井哲夫
上枝道子	山下正雄

また、「湧別地区年金友の会」の総会を11月4日～6日]予定していますので多数の参加をお待ちしております。



9月4日、札幌北海道新聞本社ビル1階の道新プラザD-1-B0において、JAゆいべつの町流水とうもろこし＆牛乳うどん特別販売と「青山創靖」さんによるクッキングライブを株道新サービスセンターのご協力により開催致しました。

台風が近づく中で、来客数は当初予定とはなりませんでしたが、湧別町を知らない方から湧別町に親戚がいる方、昔、湧別町に在住していた方などから、今の湧別町での取組に関心を持つて頂けたことに今回の取組においての意義を感じました。



今回の販売会では、道内で活動する「青山則靖」さんによるクッキングライブが行われ、牛乳づじんや流水とうわひこし、更にはゆうべつ牛を使用した3種類のレシピを披露し、会場に訪れた参加者に「ゆうべつ」の“味”を楽しんで頂きました。

今回の特別販売を機に、当農協の生産物の美味しさがわっと日本全国各地に広がる事を期待しています。

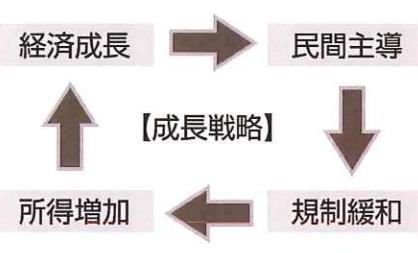


今回の特別販売を機に、当農協の生産物の美味しさがもっと日本全国各地に広がる事を期待しています。

続・今こそJA!

第7回 アベノミクスと規制改革

平成24年12月、第二次安倍内閣が発足しました。そこで掲げられた経済政策を「アベノミクス」と呼んでいます。アベノミクスは「3本の矢」という大きな柱から成り立っており、その中でも重点を置いているのが「民間投資を喚起する成長戦略」という項目です。これは経済成長を民間の力で進めること、そのためには自由競争の障害となる規制を取り払っていくという、いわゆる「規制改革」という考え方があります。



▲【第2次安倍内閣の経済対策（アベノミクス）のイメージ図】

規制改革推進会議には具体的な作業を行っていくつかのワーキンググループがあり、農業に関してても有識者とされる11人で構成されるワーキンググループが設置されています。そのメンバーは大学教授、民間企業の代表者、農業法人代表者などですが、農協関係者は1人も入っていないません。国民の信託を受けない者が政策決定に向けて発言し、農協関係者を入れずに農協をどう変えていくかを議論しているというおかしな流れになっています。

編成や法律改正を進めることになります。その後、規制改革会議は規制改革推進会議と名前を改めて現在に至っています。

第8回 農協改革への回答は改革プラン

平成26年5月、規制改革会議は中央会制度の廃止や全農の株式会社化などJA潰しともとれる答申を発表し、これを踏まえて政府は翌6月に「規制改革実施計画」を閣議決定し、農協系統組織に自己改革を迫ってきました。JAグループ北海道はこうした動きを見据えて6月17日の全道農協組合長会議で「改革プランの策定」を決定し、8月から9月にかけて全道各地で組合員組織討議が行われました。「国からの押し付けではないのか」「今さら遅いのではないか」など改革プランの策定にあたっては、「JA、連合会段階でも大きな議論になりましたが、最終的にこれまでの事業を見直し、協同組合の原点に立ち返ってプランを策定していこう」という結論に至りました。改革プランの表紙に書かれた「農業・農協改革は、自らの意志で」という言葉がその時の様子を物語っています。

J A グループ北海道改革プランの柱は4項目、多くの修正や変更を重ねながら同年11月に完成します。

したが、これが自ら改革の基本指針として翌年度のJA北海道大会決議事項へとつながることになりました。

【JAグループ北海道改革プラン実行計画指針一】

1. さらに儲かる農業の実現
 - (1) 収益向上の取り組み
2. 担い手を育みサポートする仕組みづくり
 - (1) 担い手の確保・育成
 - (2) 組合員の経営サポート
3. 発進！新時代の北海道農業
 - (1) 6次産業化の推進
 - (2) 道産農産物の海外への発信
 - (3) 農業・農村の魅力発信
 - (4) 農業の理解促進（食農教育活動、地産地消の推進）
4. 協同組合の未来方向
 - (1) 多様なニーズへの総合的かつ創造的な対応
 - (2) 協同活動の理解促進
 - (3) 地域社会へ貢献するサービスの提供

普及センターより



畑作

秋まき小麦の根雪前防除について

(一) 病害発生状況

今年の春は、主に紅色雪腐病（写真一）や雪腐褐色小粒菌核病及び雪腐黒色小粒菌核病が発生しました。また、縞萎縮病も併発した一部のほ場では、収量や品質の低下が大きくなりました。

なまぐさ黒穂病（写真二）は、農薬による防除や、土壤の移動防止対策が実施されることで発生面積は減少傾向にあります。



写真1 紅色雪腐病
(北海道病害虫防除提要)



写真2 なまぐさ黒穂病 穂の断面

発生が懸念される地域では、小麦の一二三葉期にチルト乳剤25で防除して下さい。防除時に薬剤がかかりにくい畠の外周や四隅で発生している事例があるので、散布ムラがないよう丁寧に防除して下さい。

(二) 雪腐病の防除

一般的には「根雪直前」の散布が効果的ですが、近年は急な降雪や長雨で防除が困難になる場合もあります。

薬剤の残効性は、根雪までの積算降水量によって異なりますので、残効性の長い薬剤での早め散布も検討してください（表一）。あわせて、排水改善や融雪促進などの耕種的な対策も実施しましょう。

(三) なまぐさ黒穂病の防除

普及センターより



畜
産

分析項目	項目説明（目標値）	分析種別
pH	良いサイレージは乳酸発酵によりpHは低くなります（目標値4.2以下）	一般
乳酸 Lac %	pHを下げて不良発酵を抑えます	選択
酢酸 Ace %	好気性の細菌が糖を分解して作る有機酸です（少ない方が良い）	選択
酪酸 But %	高水分等で乳酸菌の働きが不十分な場合に酪酸菌が増殖して糖や乳酸を分解して作られる有機酸です（無い方が良い）	選択
アノモニア態窒素／全窒素 NH3-N/TN %	酪酸菌がアミノ酸を分解して作られます（6.0%以下が望ましい）	選択

表1 サイレージの発酵品質に係る分

例2 ヒーターとジャケットの利用
ジャケットを頻繁に脱ぎ着させない方が体温調節は上手くいきます。



（一）粗飼料の在庫量と品質を確認
される場合は購入粗飼料やビートパルプの購入を早めに検討します。また、収穫時に刈り遅れや降雨等の悪条件で収穫したサイレージでは発酵品質の低下が懸念されます。粗飼料分析を実施の際には発酵品質に係る分析項目も選択します。なお、家畜への給与の際はカビ等の変敗が無いか目視で確認し、できるだけ取り除いてください。

（二）寒さから子牛を守ろう
冬がくる前に寒さから子牛を守る対策を取ることが重要です。
○寒さを感じさせないために
出生直後の子牛は十分に体拭き被毛が乾いてからカーフハッチなどへ移動します。カーフウォーマー等の利用も効果的です。
○寒い場合・弱い子牛の場合
厳冬期や虚弱な子牛の場合は加温が必要です。ヒーターやカーフジャケットの活用を検討しましょう。

使いやすさに安全性 そして特別装備もプラス キャリィ&エブリイJA特別パッケージ

新登場 スズキスーパークリヤイ JA特別パッケージ

スズキの予防安全技術搭載

・誤発進抑制機能・後方誤発進抑制機能



スズキキャリィ JA特別パッケージ

スズキの予防安全技術搭載

・誤発進抑制機能・後方誤発進抑制機能



JAL特別パッケージ装備アクセサリー9点セットでサービス!

- ドアバイザー・フロアマット・シガーライター
- フロアマット・ドアマット・標準アンダーポスト用
- フロアマット・スノーブレード(2本)
- 荷台マット(5mm)・リザーバーターン
- スプリングセット(リーフ)

KCスペシャル 4WD 5MT

車種/KC-U4-G3

お支払い総額
希望小売
価格(税込)
105.5万円

スズキエブリイ JA特別パッケージ

スズキの予防安全技術搭載

・誤発進抑制機能・スマートエマージェンシーストップシグナル



JAL特別パッケージ装備アクセサリー8点セットでサービス!

- ドアバイザー・スノーブレード(2本)・フロアマット(ラバー)
- シガーライター・リームライト(高輝度LEDタイプ)
- リアフォグランプ・セントラルマウントマップ
- バックドアルームランプ

PCリミテッド 4WD 5AGS

車種/EV8Z-L12

お支払い総額
希望小売
価格(税込)
129.8万円

問合先：湧別町農協整備工場 TEL (01586) 5-2219

農協 お知らせ版

平成30年度 第7回理事会
8月28日開催

報告事項

- ①役員視察研修について
- ②組合員親子交流会について
- ③中間棚卸の結果について
- ④ホクレンAコーポ事業に係る組合長会議について
- ⑤オホーツク農協組合長会議について
- ⑥農家経済対策室会議について
- ⑦スノーエ食品工業㈱通常総会について
- ⑧コンプライアンス職員研修会について
- ⑨組合員パークゴルフ大会について
- ⑩自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑪平成30年7月末生乳生産実績について
- ⑫組合員の営農実績について
- ⑬人事異動について

協議事項

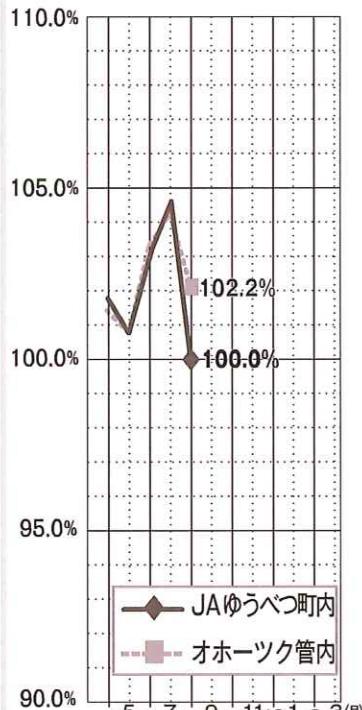
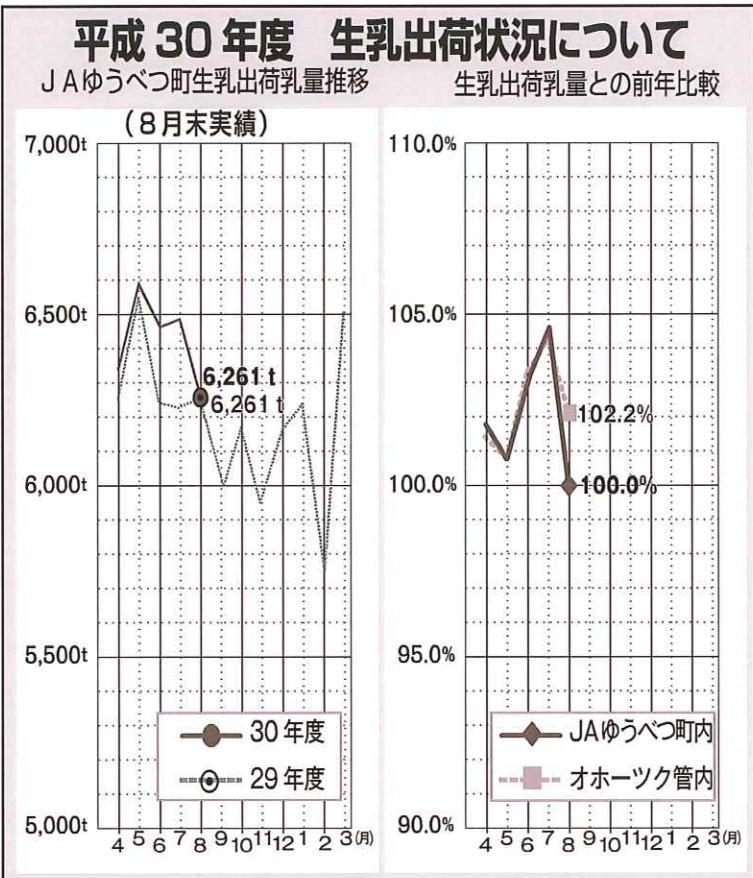
- ①組合員の異動について
- ②平成30年度第2回内部審査結果に対する回答について
- ③JA全国監査機構監査の一般監査指摘事項に対する回答について
- ④寒冷地手当の支給について
- ⑤JA北海道大会における組織討議について
- ⑥全道共進会への役員の派遣について

～組合員の皆様へ～

この度の平成30年胆振東部地震による停電の影響により、組合員の皆様におかれましてはご心労いかばかりかとご推察申し上げます。また、停電時の搾乳作業につきまして、各組合員様の要望に沿えない点もございましたが、皆様の沢山の御協力と御理解、誠にありがとうございました。

今回の停電で得た教訓を基に今後の対策を考えていく所存でございますので、よろしくお願い致します。

湧別町農業協同組合



オホーツク農業を食べよう！学ぼう！体験しよう！

オホーツク農業祭

2018.10/13(土)
AM10:00▶PM2:00
サンドーム北見
北見市東三輪5丁目1-10 TEL(0157)23-9090

オホーツク農業祭
青年部協議会
主催

お車に関するご相談は JA共済自動車指定工場にご連絡ください!

JA共済自動車指定工場 (JARIC) 特別サービスのご案内

現在、JAから紹介された場合には、下記の特別サービスを提供しております。

事故車修理時の特別サービス

①引取・納車無料サービス

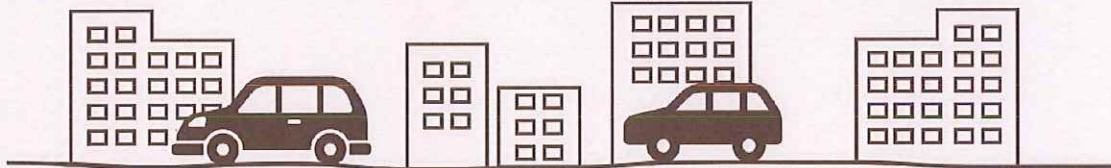
ご要望に応じて、事故車両の引取から納車までを無料で行います。

②代車の優先・無償提供

入庫・修理を行う契約車両の代替として、修理期間中の代車を優先かつ、無償にて提供します。

③修理保証書の発行

入庫・修理を完了させた場合には、修理箇所を保証する修理保証書を発行します。



※工場の状況により、一部サービスをご提供できない場合もございますので、予めご了承願います。

まかせて
安心!
まずはお電話
ください。

JARIC JA共済自動車指定工場協力会 (JARIC) 北見支部

①レッカーサービス ②ロードサービス ③カギのとじ込み開放

JAオホーツクはまなす紋別整備工場
紋別市元紋別46-1
TEL : 0158-23-6370

レ ロ カ

JAオホーツクはまなす滝上整備工場
紋別郡滝上町サクル一原野1953番地
TEL : 0158-29-3524

レ

(株)ジェーエーえんゆう農機整備事業部
紋別郡湧別町上湧別屯田市街地275-2
TEL : 01586-4-2100

レ ロ カ

(株)サロマ農機車輌センター
常呂郡佐呂間町宇宮前町97-3
TEL : 01587-2-3705

レ ロ カ

三興自動車工業(株)
北見市常呂町字常呂560-2
TEL : 0152-54-2175

レ ロ カ

(有)相内自工
北見市相内町50-9
TEL : 0157-37-2932

レ ロ カ

北見トヨペット(株)サービスセンター
北見市とん田東町616番地
TEL : 0157-24-6194

レ ロ カ

(株)佐藤自工
北見市端野町2区438-2
TEL : 0157-56-2234

レ ロ カ

北斗自動車(株)
北見市留辺蘂町旭1区224
TEL : 0157-42-2054

レ ロ

安田自動車整備工場
北見市上ところ292-32
TEL : 0157-38-2302

レ

三星運輸(株)寿自動車サービスセンター
網走郡美幌町栄町4丁目1番地
TEL : 0152-73-3128

レ ロ カ

(株)たいせつ五輪自動車サービスセンター
網走郡大空町女満別西3条1丁目1-7
TEL : 0152-74-2144

レ ロ カ

(有)東藻琴車輌センター
網走郡大空町東藻琴79-1
TEL : 0152-66-2938

レ

北見トヨペット(株)網走店
網走市南7条東7丁目
TEL : 0152-43-4336

レ ロ カ

(株)ホクレン油機サービス網走支店
網走市字呼人382番地
TEL : 0152-48-2219

レ ロ カ

(有)小清水農機車輌工業
斜里郡小清水町字小清水131-16
TEL : 0152-62-2014

レ ロ カ

斜里町農協整備工場
斜里郡斜里町光陽町45-25
TEL : 0152-23-6379

レ ロ カ

清里町農協農業機械センター
斜里郡清里町羽衣町47
TEL : 0152-25-2144

レ ロ カ

提供：JA共済自動車指定工場協力会 北見支部

JA共済 JAの自動車共済 フリーダイヤル安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは
**フリーダイヤル
安心サービス**
24時間・365日対応

事故等の場合には

JA共済事故受付センター

ジコはクミアイ
0120-258-931

レッカーカー移動や
 故障時の応急対応が必要な場合には

JA共済サポートセンター

レッカーロードサービスはクミアイ
0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

JA共済の安心サービス

1. レッカーサービス

現場から100km以内のけん引が無料!
 クレーン作業などの難作業も5万円(税込)まで
 JA共済が負担します。

事故または故障により自力走行不能となつた場合に、レッカーカーで現場へ急行し、最寄の修理工場等までお車をけん引します。横転、路外逸脱等による難作業も対応します。



2. ロードサービス

30分程度で対応可能な
 応急対応が無料!

故障・ガス欠等により自力走行不能となった場合に、修理業者が現場へ急行し、お車の応急修理を行います。



事前にJAまたはJA共済サポートセンター(JA共済事故受付センター)に要請された場合に本サービスの対象となります。(ご利用者さまの意思に反して、または物理的に不可能であった場合を除き、ご自身で工場等へ直接手配された場合は本サービスの対象外となります。)

*トラブルの状況や手配内容によっては、ご利用者さまに費用のご負担が発生する場合があります。

*ロードサービスについて、30分を超えた場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービスご利用者さまのご負担になります。

*JA会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのこだまのものと、JA共済事故受付センターまたはJA共済サポートセンターからJAカードを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から115キロまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超えた場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について5,000円を限度にサービス対象範囲とします。

3. 夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター(フリーダイヤル)へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービスの受付時間は、平日：17時～23時、土日・祝日：8時～23時です。
 事故現場からお電話いただき、ご利用者さまが現場急行をご希望された際
 が対象となります。

※原則として、対応員の出勤拠点から事故現場まで30分程度で到着できる
 ことが条件となります。ただし高速道路等一部の場所は本サービスの対象外となります。

※JA共済より業務委託を受けたALSOKの対応員が急行します。

4. 夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター(フリーダイヤル)へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがご利用者さまからの相談対応や相手方への迅速な対応(事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等)を行います。

※本サービスの受付時間は、平日17時～21時(対応は22時まで)、土日祝日9時～21時(対応は22時まで)です。
 車両保険事故(人身傷害事故含む)、対物賠償事故、車両使用保険特約の付いた車両単独事故が対象となります。
 ※ご契約内容が確認できない場合、既にご加入先のJAの損害調査スタッフが対応中である場合等、本サービスを実施できない場合があります。

5. 休日契約者 面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター(フリーダイヤル)へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがご利用者さまを訪問し事故に関するご質問・ご相談に親身におこたえします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～0時、土曜・祝日：0時～17時です。
 車両保険事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象となります。
 ※JA共済より、業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

■各種サービスの注意事項(サービスのご利用にあたっては一定の条件があります。)

■交通事故、気象状況等により、サービス業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。

■本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「ご契約のしおり・約款」等をご参照ください。

18015228011